

図書館だより

ノートルダム学院小学校

2017.1.10 (火)

No.9

明けましておめでとうございます。
今年もすてきな本との出会いがありますように



ことし とりどし
今年は酉年です。

とりどしう りかいりよく すぐ
酉年生まれの人は、理解力に優れ、

さき みぬ ちよっかん も
先を見抜く直感を持っています。

そのため、ピンチが続くと諦めが速



ひつよういじょう くろう さ けいこう
く、必要以上の苦勞を避ける傾向があります。どちらかと言うと、楽な方

らく ほう せんたく としう み
楽な方へと選択していきます。この年生まれの人は、おとなしそうに見え

ないしん ぬ ま
ても、内心では、ライバルを抜くチャンスをじっと待っています。

とりどしう きょううん も ぬし じぶん りえき お あせ
また、酉年生まれの人は強運の持ち主で、自分の利益だけを追わずに、汗

なが はたら せいこう ひと
を流して働くことをすれば、成功して、人

うらや ちい めいよ
も羨むような地位や名譽を手に入れるこ

でき う
とが出来るといいます。酉年生まれの人は、

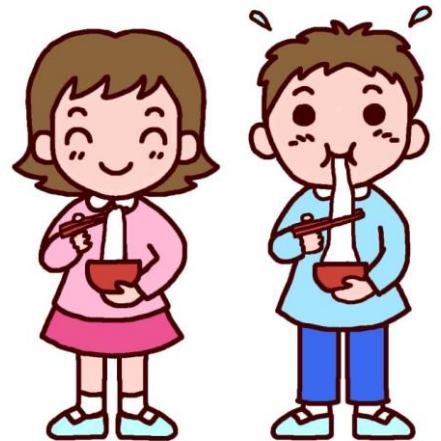
いいですね。



お餅について

皆さんはお正月にお餅を食べましたか？お餅は、おいしいですね。

さて、お餅をお正月のお祝いに食べるようになったのは、なんと今から1200年以上も前の平安時代のことだと言われています。平安時代の人は、今と違って平均寿命がたいへん短かったです。このころの日本人の平均寿命は、なんと30歳前後だったそうで、人々は「お餅を食べると寿命が延びる」ということを信じて食べ始めたみたいです。そのお餅は、中国から日本に伝えられたのです。中国には、元日に硬いお餅をかみしめて歯を強くし、歳を固めることを祈る『歯固め』という儀式があり、これが伝わったのが起源とされています。実際、硬い物をしっかり噛めば頭は良くなるし、歯や体も丈夫になるし、良いことづくめですね。



「先生、代本板がありません！」図書館で、よくあることです。

大抵は、先生や図書委員の人と一緒に探し、しばらくすると無事に見つかります。

そもそもなぜ、このようなことが起こるのでしょうか。その理由は主に、2点あります。

①入れたはずの代本板が床に落ち、拾った人が違う場所に置いたから。

②同じ学年の人が代本板の色のみで判断し、取り出したから。

そうならないために、どうすればいいでしょうか。考えてみましょう。

